

やまなし若者 中心市街地活性化協働事業



2019年度 活動報告書



教育長あいさつ



山梨県教育委員会では、「山梨県教育大綱(山梨県教育振興基本計画)」に基づき、将来の山梨を担う地域リーダーを育成するため、青少年が地域の人々と共に実践する、地域活性化に向けた取り組みを支援していくこととしております。

「やまなし若者中心市街地活性化協働事業」は、若者の柔軟な発想を中心市街地に生かすとともに、将来の地域づくりを担うリーダーを育成することを目的とした事業であります。

本年度は、実行委員会を立ち上げるにあたり、大学生、専門学校生、そして高校生にまで広く募集したところ、30名の若者たちが集まりました。「地域のために役立ちたい」「多くの人と交流したい」「ボランティア活動をやってみたい」など、こうした機会を設けることによって、若者たちが積極的に地域で活躍できる場を求めている様子がうかがえます。彼らはイベントの実施に向けて、互いにアイデアを出し合い、意見交換を重ね、地域の関係者と形成したコンソーシアムでさらに練り上げるという過程において、貴重な経験を積むことができました。そして、自分たちが企画したイベントに多くの人が集まり、楽しむ様子や喜ぶ笑顔を目の当たりにして、大きな達成感を味わうことができました。こうした経験が、社会を生きる力となり、大きな成長をもたらすものと信じております。

最後になりましたが、本事業の実施に関しまして、深い御理解と御協力をいただきました、多くの関係者の皆さまに心から感謝申し上げます。

また、本事業に参加し大きな成果をあげた若者たちが、この経験を生かし、今後とも地域の発展と活性化に向けて活躍されるとともに、事業のさらなる深化を期待しております。

山梨県教育委員会
教育長 市川 満

やまなし若者中心市街地活性化(ワイワイ)協働事業とは

はじめに

「やまなし若者中心市街地活性化協働事業(通称:ワイワイ協働事業)」は、大学生等を中心とする若者が柔軟な発想と活力ある行動力を活用し、関係者や地域住民と協働して魅力ある街づくりを図るとともに、将来の地域リーダーとしての人材育成を図ることを目的として行われている山梨県教育委員会の事業です。

これまでの経緯

【平成20年度～平成22年度】

「やまなし若者地域活性化プロジェクト推進事業(ワイワイプロジェクト)」

平成20年度:3つの実行委員会によるイベントの実施。

対象は、銀座通り商店街。



平成21年度:甲府えびす講祭りと共に「イマドキコンファレンス」の開催。

対象は、かすがも～る商店街。

平成22年度:朝日通り7者コンソーシアム開催による取り組み。

対象は、朝日通り商店街。



【平成23年度～平成25年度】

「やまなし若者中心市街地活性化コンソーシアム事業(ワイワイコンソーシアム)」

平成23年度:「朝日通りセブンスター計画」を柱とするコンソーシアムでの取り組み。

対象は、朝日通り商店街。

平成24年度:「ワイワイつながる計画」を柱とするコンソーシアムでの取り組み。

対象は、朝日通り商店街と甲府城南商店街。

平成25年度:「アメーバ計画」と命名したコンソーシアムでの取り組み。

対象は、朝日通り商店街と甲府城南商店街。



【平成26年度～平成31年度(令和元年度)】

「やまなし若者中心市街地活性化協働事業(ワイワイ協働事業)」

平成26年度:「PR! asahi」と命名した商店街との協働での取り組み。

対象は、朝日通り商店街と甲府城南商店街。



平成27年度:「PR! asahi II」と命名した商店街との協働での取り組み。

対象は、朝日通り商店街と甲府城南商店街。



平成28年度:「奇 show 店街」と命名した商店街との協働での取り組み。

対象は、朝日通り商店街と甲府城南商店街。



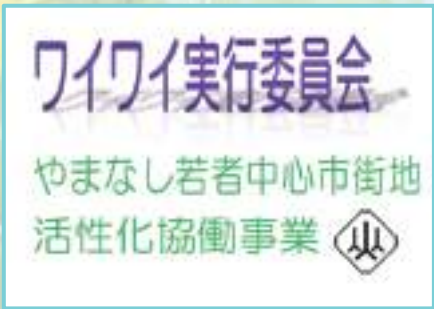
平成29年度:甲府市朝日通り商店街の他に、「甲州市天空かぼちゃ祭り」と「都留市じょいつる市場」を対象に加え、各地域に合った活動を展開した。

平成30年度:「甲州市天空かぼちゃ祭り」と「都留市じょいつる市場」の二つの地域を対象とし、協働と連携をテーマに活動を展開した。



平成31年度:「甲州市天空かぼちゃ祭り」と「都留市じょいつる市場」の二つの地域を対象として取り組んだ。

実行委員の募集について、高校生や専門学校生にも広く声をかけたところ、多くの学生達が希望してくれたため、実行委員会を甲州支部と都留支部の2つにわけて取り組んだ。しかし、「都留市じょいつる市場」については、台風のため中止となってしまう、急ぎよ、甲州支部と都留支部の合同で「甲州市天空かぼちゃ祭り」を盛り上げることになった。



イベント会場掲示用ポスター



今年度の活動

6月15日(土) ワイワイ事業説明会 @生涯学習センター会議室
・県内高校生、専門学校生、大学生を対象

《甲州支部》

7月7日(日) 第1回ワイワイ実行委員会 @生涯学習センター会議室
・事業目的の確認、組織づくり、役割分担など

・・・7月18日(木) 天空かぼちゃ祭り実行委員会(甲州市)

7月28日(日) 第2回ワイワイ実行委員会 @甲府市役所会議室
・各自の企画紹介など

8月19日(月) 第3回ワイワイ実行委員会 @県立図書館会議室
・企画を整理し、天空かぼちゃ祭り実行委員会へ提案準備

・・・9月19日(木) 天空かぼちゃ祭り実行委員会(甲州市)

10月7日(月) 第4回ワイワイ実行委員会 @県立図書館会議室
・委嘱状授与 ・実施可能なブースを決定
・タイムテーブルと役割分担 ・物品購入について

・・・10月10日(木) 天空かぼちゃ祭り実行委員会(甲州市)

10月14日(月) 第5回ワイワイ実行委員会
@県立図書館会議室
・各ブース内容の確認 ・予算計画書の作成

10月18日(金) 第6回ワイワイ実行委員会
@生涯学習センター会議室
・各ブースの最終確認 ・イベント当日の確認

10月20日(日) 天空かぼちゃ祭り

11月9日(土) 第7回ワイワイ実行委員会
@生涯学習センター会議室
・会計処理について ・イベントの反省

3月 第8回ワイワイ実行委員会
・1年間の活動を振り返って



《都留支部》…通称;ワイつる

…6月25日(火) じょいつる実行委員会(都留エコハウス)

7月18日(木) 第1回ワイつる実行委員会 @都留興譲館高校
・事業目的の確認、組織づくり、役割分担など

…7月30日(火) じょいつる実行委員会(都留エコハウス)

8月22日(木) 第2回ワイつる実行委員会 @都留興譲館高校
・各自の企画紹介
・企画を整理し、じょいつる実行委員会へ提案準備

…9月12日(木) じょいつる実行委員会(都留エコハウス)

9月17日(火) 第3回ワイつる実行委員会 @都留興譲館高校
・実施可能なブースを決定
・タイムテーブルと役割分担など

10月1日(火) 第4回ワイつる実行委員会 @都留興譲館高校
・委嘱状授与 ・予算計画書の作成
・物品購入について

10月10日(木) 第5回ワイつる実行委員会 @都留興譲館高校
・じょいつる市場実行委員会が台風のため、イベント中止を判断したため、第5回実行委員会は中止

10月12日(土) じょいつる市場 台風のため中止

10月16日(水) 第6回ワイつる実行委員会 @都留興譲館高校
・「天空かぼちゃ祭り」合流にむけて
・各ブース内容の確認

10月20日(日) 天空かぼちゃ祭り ワイつるから15名参加

11月12日(火) 第7回ワイつる実行委員会 @都留興譲館高校
・会計処理について ・イベントの反省

3月 第8回ワイつる実行委員会
・1年間の活動を振り返って



『甲州市・天空かぼちゃ祭り』

天空かぼちゃ祭りとは、天空かぼちゃの収穫祭とハロウィンを一緒に行い、楽しむお祭りです。天空かぼちゃは、ぶどう棚を利用して、かぼちゃをつるして栽培したもので、空中で日光をたっぷり浴びた実は、美味しいと評判です。

今年度のお祭りは、10月20日(日)に甲州市塩山の甘草屋敷と山梨県立産業技術短期大学校近くの畑の2つの会場で開催しました。室内・室外で様々なイベントを企画し実行しました。日が沈んだところでランタンを点灯し、畑に幻想的な光景をつくりだしました。



第1会場は塩山駅前の甘草屋敷



第2会場は産業短期大学校近くの畑

室内では…



サイコロゲーム、洗面器玉入れゲームなど、簡単なようでなかなか難しい



ビーズブレスレットづくり、型抜き、落書きせんべいなど、子どもと一緒に大人も夢中



その傍らで、ギター
の弾き語りや
バイオリン生演奏
で盛り上げる

ヴァンパイアの図書館



親子連れに大好評の「読み聞かせ」



スタンプラリーで好きな本GET!



風船を配りながら、場内案内
内&場内を盛り上げる



室外では…



ヨーヨーすくい、大筆書き体験、篆刻体験、コスプレコンテスト、そしてかぼちゃボーリングなど

第二会場では…



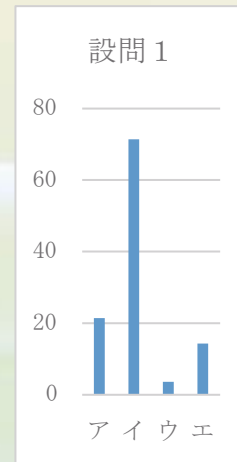
クライマックスはやっぱり天空かぼちゃ点灯式
幻想的な雰囲気です

ワイワイ実行委員会に参加して I ～アンケート集計結果～

〔回答率 93.3% 実行委員 28/30 人〕

1 あなたは、このワイワイ事業をどこで知りましたか。(複数回答可)

- ア チラシで知った。……………21.4%
- イ 人から聞いて知った。……………71.4%
- ウ HPを見て知った。…………… 3.6%
- エ その他、上記以外にあれば書いてください。 …… 14.3%
 - ・昨年からの継続で、関わることになった。
 - ・山梨大学のCNSを見て知った。
 - ・学校でボランティアとして紹介があり知った。
 - ・大学の所属団体から知った。



2 あなたが、ワイワイ実行委員会に入ろうと思った理由を、簡単に書いてください。

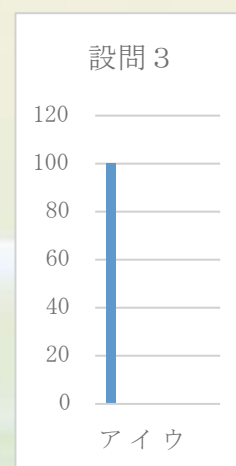
- ・ボランティア活動をやってみたかったから。(6 人)
- ・友人に誘われて(3 人)
- ・人に誘われて、たくさんの人と関わりたいと思ったから。(2 人)
- ・活動内容に興味があった。(2 人)
- ・実行委員になってイベントをやってみたいと思ったから。(2 人)
- ・たくさんの方と交流できて、楽しそうだったため。(2 人)
- ・毎日、暇をしていて、何か面白いことをしたいなど、考えていたから。
- ・先輩に教えてもらい、興味を持ったから。
- ・長期間のボランティア活動に目を引かれた。
- ・当初ボランティア自体には興味がなかったが、友達に誘われて説明会に参加したところ、同じ志を持った仲間と何かを成し遂げることがしてみたくなり、参加を決めた。
- ・比較的日程に余裕のあるワイワイの誘いを受け参加に至った。
- ・高校生の際に参加していて、経験があったため、もう一度参加してみようと思った。
- ・自分達が生活する都留市に関わりたかったから。
- ・高校生と交流したかったから。
- ・新しいことにチャレンジしたかったから。
- ・自分たちで企画するのに興味があったから。
- ・地域の人と関わるのが好きだから。
- ・地元の人と世代を超えて交流ができると考えたから。
- ・地方創生に興味があった。
- ・受験を有利にしようと思ったから。
- ・自分たちで企画や運営をして、地域に貢献することに、とても魅力を感じたから。(2 人)
- ・地域のために何かできないか、と思って参加した。
- ・大学生らと計画を立てることで、異年齢の考えを知りたかったから。
- ・自分の社会性を身につけるために参加した。
- ・最初の説明会を聞いて、興味を持ったから。

3 地域活性化の取り組みに、『若者たちの力』は必要だと思いますか。1つ選んでください。

- ア 必要だと思う。100%
 イ 必要だとは思わない。 0%
 ウ どちらとも言えない。 0%

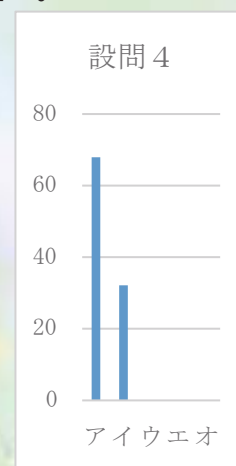
* あなたが、そう思う理由を簡単に書いてください。

- ・若者でしか出来ないことがあると思う。(4人)
- ・今の若者たちが将来の地域の軸になっていくため。(2人)
- ・若者には、大人にはない新しい発想があると思うから。
- ・若い人の意見は大事だから。
- ・若者の違った目線での意見が必要で有用だと思うから。
- ・いろいろな視点から見て、新しい考え方や率直な意見を得られるから。
- ・奇抜で柔軟な若者の思考力が必要だと思うため。
- ・新しい考えというものは必要だと考える。
- ・若者も住んでいるから、様々な世代の意見が欲しいと思う。
- ・若者のパワーは地域の活性化につながると思う。
- ・将来は若者が中心の世代になるから、地域を知ることは必要だと思う。
- ・少子高齢化が進む中、体力と実行力のある若者が動くべき。
- ・これからの未来を担う若者が、現状の問題について考え、地域のために尽力することは、社会の中でとても大切になってくると考えるから。
- ・今回の天空かぼちゃ祭りのように、若者が地域を盛り上げるイベントで、新しいアイデアが生まれると思う。
- ・未来を担う若者の考えを取り入れることで、当事者意識を持たせることができるから。
- ・若者が自分の街に興味を持ち、考えることがとても大切だと、今回の実行委員での経験を通して感じた。



4 今年度のワイワイ実行委員会の活動について、感じていることを次から1つ選んでください。

- ア 地域の活性化に大いに役立っていると思う。67.9%
 イ 地域の活性化に、それなりに役立っていると思う。32.1%
 ウ 地域の活性化に役立っているかどうかわからない。 0%
 エ 地域の活性化に役立っているとは思えない。 0%



5 事業の目的を達成するために、他にどのような活動が考えられますか、あなたのアイデアや意見を簡単に書いてください。箇条書きでも構いません。

地域の人が集まって楽しめる場所をつくる。／山梨県の小さなお店について記事を書き、紹介する。／チラシを配るなど、直接的な働きが必要だと感じられる。／イベント当日だけでなく、事前の働きかけが大切だ。／「天空かぼちゃ祭り」以外にも、小さなイベントや大きなイベントにもっと参加すれば良いと思う。／多くの高校生にもっと知ってもらおう。／他にもお祭りやイベントを開催する。／新しいイベントを企画するのも良いと思う。／スタンプラリーなど、ゲーム感覚で街を回れるイベントなどの企画運営。／活性化が目的と言うことで、まずは周知が必要であるから、若者による SNS の発信力を利用するためにターゲットをもっと若者にしぼったら良いと思う。／出店というよりは、気軽に立ち寄れるような簡単なスポットのようなものがあると良い。／活動できるイベントを増やす。／自発のイベントをやる。／地域の若者に、資金を預けて、企画からイベントまですべてやらせる。／学生一人一人がもっと地域活性化に対して興味を持つことが大切だと思います。そのために、実行委員会のメンバーが周りに呼びかけたりして、ワイワイの輪を広げると面白い活動が作れると思う。／地域の人が気軽に交流できる場を持つ。／様々な世代が興味を持つようなワークショップなどを開く。／子どもだけでな

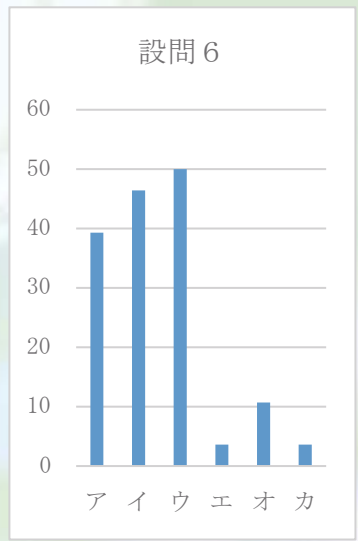
く、もっと幅広く年齢層を狙うとより良いものになる。／若者はもの作りが好きだと思うので、地域の人と一緒にもの作り体験などを実施したら良いのではないかと思います。例えば、アクセサリーづくりとか、陶芸、そば打ちなど。毎回チラシなどで宣伝して人集めをするとか。／もっと予算をつけてもらって、台湾のランタン祭りのようなイベントを開催、運営してみたい。／地域の事業に便乗するのではなく、自分たち主催の何かをやりたい。／地域の人との交流が少ないので、もっと交流を。／各地域の課題を改善するために、どのようにすれば良いのかを語り合うこと。／イベントの企画にあたって、全員で話し合い、意見を磨く合うことが大切だと思う。／各市町村などの特産品を地域住民の方と協力して作ったり、集めたりしたイベントをする。／各市町村の特産品を使って、新しい商品開発にチャレンジする。／各地域の課題等を、若者たちが自らみつけ、解決するためにどうすべきかをプレゼンし、実行する。／イベントだけでなく、それぞれが住んでいる地域のゴミ拾いとか、小さな活動をやっていききたい。例えば、地域でラジオ体操を毎朝するとか。／若者が子どもたちや高齢者の方など幅広く交流する。／もっと若者主体で活動する場面を増やせば良いと思う。／老若男女問わずで楽しめるようなイベント。／ゲーム感覚でできる草取りとか。／ラジオ番組を作ってしまう。／地域の良さや特徴をもっと知ることでできるイベント。

<合同開催について>

今年度は台風の影響で、「じょいつる市場」が中止になり、「天空かぼちゃ祭り」のみに、甲州支部と都留支部が合同で関わることになりました。

6 合同で取り組んだことについて、感じたことを次から選んでください。(複数回答可)

- ア 交流できてとてもよかった。39.3%
 - イ それぞれのアイデアを出し合って楽しかった。46.4%
 - ウ ブースがたくさん提供できてよかった。50.0%
 - エ 実は少しやりにくかった。 3.6%
 - オ 最初から合同(1つの組織で)で取り組む方がよい。 ..10.7%
 - カ その他、上記以外にあれば自由に書いてください。 ... 3.6%
- ・事前に顔合わせや打ち合わせがなかったため、お互いに気を遣い、やりにくかったと思う。
 - ・事前に顔合わせやコミュニケーションがなかったため、頼みにくかった。
 - ・企画段階は、都留は「じょいつる」、甲州は「天空かぼちゃ」をそれぞれ中心に取り組んで良いが、当日の参加については両方参加でも良いのでは。



7 その他 (要望、意見など)

- ・いろいろな人と関わり、コミュニケーションをかわすことは、私にとってとても良い経験になった。また、新たな企画を計画し、実行することができたらいいなと思う。
- ・私は来年から社会人になるため、地域のためになれるような仕事をしてみたい。
- ・いろんな地域の仲間ともっと交流したい。
- ・来年はもっと発言したりできるように頑張りたい。
- ・人数がもっと集まるようにできたらいいなと思う。
- ・イベント当日、人手がとても足りなかった。



ワイワイ実行委員会に参加して Ⅱ ～実行委員の感想～

〔実行委員長〕山梨学院大学 宮地大輝

昨年に引き続き、今年はワイワイ実行委員長としての立場で関わらせていただきました。みんなの意見をまとめたり、他の団体と連絡調整することも多く、大変でした。しかし、その分イベントを終えたときの達成感は今まで以上のものがありました。特にイベント当日は、様々な人と協力することで大きな力を発揮することができることを学びました。そして、地域を活性化するためには、自分達若い世代の人達が、何かアクションを起こして「行動」していくことが重要ではないかと思いました。



〔甲州支部長〕大原学園甲府校 堀内銀河

今回のワイワイ実行委員会は私にとって懐かしさを感じるものでした。私は高校生の時に参加していた経験があり、あの頃を思い出しながら活動しました。イベント当日は、都合が悪くて参加することができませんでしたが、イベントまでの準備段階では、多くの関係者（大人も）のサポートをいただきながら、若者中心に進めることができました。それだけでも、私にとっては貴重な良い経験となりました。この経験を次に生かしていこうと思います。

〔実行委員〕山梨学院大学 小林拓未

今回のボランティア活動はこれまでのものとはかなり違うもので新鮮だった。今までは大学生なら大学生だけの活動であったが、ワイワイ実行委員会は高校生や専門学校生との共同ボランティアであったので不安もあった。スケジュールの空きもちろろん違っただけで、年代が違うのでアイデアも違っていた。それでも一つの事を達成しようという気持ちは同じだったので、上手くいったのだと実感している。得ることが多く今回はとてもいい体験ができた。

〔実行委員〕山梨学院大学 草場幹太

私は、友達に誘われる形でワイワイ実行委員会に参加しましたが、自分にとって初めてのボランティア活動への参加ということで、初めは上手くいかず不安でした。しかし、代表や大人の方々の経験を活かした円滑な運営のおかげで自分のやるべきことを意識して取り組むことが出来ました。また、天空かぼちゃ祭りに向けた定期的に行われる会議では、いろいろな人の考えや意見に触れることが出来てとてもおもしろかったです。

〔実行委員〕山梨大学 松本俊輔

正直、自信過剰な私は、地域活性化を目指すワイワイ実行委員会なんて、何とか出来るだろうと軽く考えていました。しかし、自分の準備の甘さや責任感のなさについて、活動を通して痛感しました。と同時に、自分以外の仲間たちの計画性や創造性、コミュニケーション能力の高さに驚かされました。この経験を通して、自分に不足しているところが十分にわかり、また自分のいいところもわかりました。ワイワイ実行委員をやって本当によかったと思います。来年こそは、かぼちゃの馬車を走らせたいです。

〔実行委員〕大原学園甲府校 関根菜月

ワイワイ実行委員会に参加して、企画のプロセスや考え方など様々な事を学ぶことができました。活動期間が長く、普段のボランティアとはまた違った貴重な体験が出来たことに感謝しています。活動を通して、身に付けられたことやさらに力を伸ばせたことなど得るものが多くありました。学生のうちにこのような活動に携わることができて良かったと心から思いました。

〔実行委員〕駿台甲府高校 吉原あさひ

やまなし若者中心市街地活性化協働事業に関わらせてもらい、学年や学校が異なる新しい仲間と出会い、イベント企画・運営の進め方などを学ぶことができました。大学生や他学年、県の方々ともちづくりについて考えることはとても刺激的で楽しかったです。今後の自分の活動に生かしていきたいです。ありがとうございました。

〔実行委員〕駿台甲府高校 木田樹里

この度は、ワイワイ実行委員会に参加させていただき、誠にありがとうございました。天空かぼちゃ祭りの企画、運営をすることを通して、普段の生活ではできない素晴らしい体験をすることができました。イベント当日に参加できなかったことが非常に残念でしたが、たくさんの人と関わることができ、学び多きものとなりました。ありがとうございました。

〔実行委員〕駿台甲府高校 依田舞花

私は天空かぼちゃ祭りのブースの企画から運営までの活動に携わる中で、自分の提案する企画で多くの人を笑顔にすることができること、そして学生が主体となって地域を盛り上げることがどれほど山梨県に必要なのかということについて学ぶことができました。学生の視点からの地域活性化活動は、私たちが学生である今しかできないと感じ、これからのワイワイの活動でさらに山梨県を盛り上げていきたいと思いました。

〔実行委員〕甲府西高校 荒井日菜子

私は今回の活動を通して、企画の難しさを実感しました。イベントの企画会議で、お菓子を配るとか、かぼちゃの馬車を走らせるアイデアなど、自分には思い付かなかった案が数多く出て、どれも良い案だと思いました。しかし、どの客層を対象にするかや予算の関係なども考慮し、来場者に楽しんでもらい、なおかつまた来たいと思ってもらえるような企画を考えるのは難しく感じました。将来このような企画運営をするときに、今回の経験を生かしていきたいです。

〔実行委員〕山梨英和高校 行田向日葵

学校の枠を超えて、地域を活性化する活動に参加するのは、私にとって初めての経験でした。活動の一つである「天空かぼちゃ祭り」にむけて、どうすればお客さんが来てくれるか、喜んでもらえるか、来てくれる人の視点に立って考えることで、自分の視野を広げることができ、大きな糧になりました。活動を通して社会に触れることができ、地域に奉仕する大切さ、人の繋がりの大切さがわかりました。今回学んだことを生かして、さらに良い活動ができるよう今後も頑張っていきたいと思います。



〔都留支部長〕 都留文科大学 宮崎真衣

都留支部での企画は台風のため中止となりましたが、甲州市のワイワイ実行委員会のみなさんと協力し合い、「天空かぼちゃ祭り」に関わらせていただく中で、当日祭り会場に来てくださった方に楽しんでもらえたと思います。特に、小さい子どもたちの楽しんでいる姿を見て、とても温かい気持ちになりました。この活動を通して、人とのふれ合いの大切さを改めて感じました。活動で得られたことを社会でも役立てていきたいです。

〔実行委員〕 都留文科大学 相馬花衣

私はイベント企画に興味があったので、ワイワイ実行委員会に参加しました。実際に企画を考えると、どのようにしたらお客さんに楽しんでもらえるか工夫を凝らしながら考えるのが大変でした。しかし、本番は高校生と一緒にイベントを作り上げたことに達成感を感じました。ありがとうございました！



〔実行委員〕 都留文科大学 丸谷美寧

私は当日のイベントに参加することができませんでしたが、取り組みの中で多くの気づきがありました。特に、地元を離れた学生が、大学周辺地域で積極的な関わりを持つことで、学外にも安心できる繋がりができると同時に、無意識のうちに地方創生にも貢献できると考えました。また、この委員最大の魅力である高校生と大学生で話し合う機会を持てたことは、お互いに刺激になったと思います。この活動の輪がもっと広がりますように！

〔実行委員〕 都留文科大学 千葉あゆみ

私の場合、頑張りたい気持ちはありましたが、部活や学校を優先してしまうと、どうしても活動に参加できる日が限られてしまい、中途半端になってしまったことが悲しかったです。ワイワイの活動そのものはとても良いと思います。これからもより良く続けていって欲しいです。

〔実行委員〕 都留興譲館高校 長坂 翔

ワイワイ実行委員会に参加してみようと思った理由は、たくさんの人（大学生や県庁の方など）と関わることができるからです。このような人たちと交流することができたのは大きなメリットでした。高校生の多くは、自分の意見を自ら積極的に発言することができていませんでしたが、大学生はしっかりと自分の意見を言っていました。県庁の方たちも私たちの意見に対して相槌をたくさんしてくれて聞く側の手本となる姿を学びました。数回しか参加できませんでしたが、人と関わっていく上で大切なことを多く学べたことに感謝します。

〔実行委員〕 都留興譲館高校 水口夢結

実行委員会に参加して、自分の視野が大きく広がり、参加して本当に良かったと思います。どのようにしたら来てくださった方々に楽しんでもらえるかなど、様々な視点から物事を見る大切さを学びました。また、地域には素晴らしい祭りがたくさんあることがわかりました。甲州支部の人達とも協力して、素敵な祭りにできて良かったです。とても貴重な経験になりました。

〔実行委員〕 都留興譲館高校 志村和歩

甲州天空かぼちゃ祭りに参加して、地域のお祭りを「運営する側」という視点で見直すきっかけを得ることができました。どのように工夫すれば楽しんでもらえるかを仲間と話し合い意見交換することで、より良いアイデアを考えることができました。また、甲州支部の仲間と交流することができ、全員で創り上げるといった団結感と達成感を味わうことができました。

〔実行委員〕都留興譲館高校 藤本実佑

ワイワイ実行委員会に参加したことで、普段とは異なり、大学生や大人の方と協力をすることができました。自分達で考えて、自分達で準備するというのも初めてのことでした。今回経験したことは、これからたくさんの人々に関わる際に活かすことができると思います。今まで知らなかった人と出会って、協力して物事に取り組む楽しさを知ることができました。

〔実行委員〕都留興譲館高校 渡邊凌也

今回この取り組みを通して、意見の交換が大切だと思いました。自分が思っていることに、さらに他者の意見を取り入れることが新たな視点に立ち、より良いものを作る。このイベント期間中はとても有意義な時間を過ごし、最高の仲間たちと一緒にイベントを企画し、話し合い、実行し、無事に終わることができたことは、私の人生にとってとても意味のある時間になったのではないかと思います。今度行うイベントはぜひ都留で開催したいです。

〔実行委員〕都留興譲館高校 後藤大機

今回、ワイワイ実行委員会に参加して、何もかもが初めての経験で、なかなか上手くいかないことが多く、不安な部分もありました。急遽、甲州支部の人達と合同で「天空かぼちゃ祭り」に参加することになり、さらに不安が増しましたが、甲州支部の人達の明るい性格に助けられ、当日は楽しく取り組むことができました。イベントも成功し、とてもやりがいを感じました。

〔実行委員〕都留興譲館高校 大津彩花

これほど自分達が主体となり活動する事は今まであまりなかったので、とても貴重な経験でした。会議を重ね、準備などは大変でしたが、当日はとても楽しく、素敵な時間を過ごせました。都留市のイベントは台風により中止でしたが、甲州支部の方々と一緒に天空かぼちゃ祭りに参加させていただき、自分の地域のイベントに運営側として参加できたことがとても嬉しかったです。自分の地域の事を考えるきっかけになりました。

〔実行委員〕都留興譲館高校 大津紗花

県の事業に参加することで、県を身近に感じることができました。都留市の事業は、台風の影響により中止となってしまいましたが、甲州市の事業に参加させて頂けたことにより、市はもちろん、県へも関心を持つことができました。創造力豊かな皆さんと意見を出し合い、多くの刺激を受け、自分の未熟さを知るとともに、自分の可能性を広げることができました。社会性を深められる、大変貴重な経験をさせて頂きました。

〔実行委員〕都留興譲館高校 佐藤優奈

今回ワイワいのメンバーとして、実行委員会や当日のイベントに参加することができてよかった。活動する上で、関係する大人の方々や話し合いを円滑に進めてくださる大学生の協力があってこそ成り立っているのだと感じた。当日のイベントでは、来てくださった方の笑顔が見れたときに、やりがいや大きな達成感を感じた。今後もこの経験を生かして、人の役に立つ活動をしていきたい。

〔実行委員〕都留興譲館高校 田邊桃花

今回初めてやまなし若者中心市街地活性化協働事業に参加し、たくさんの方と交流することができました。活動中に台風が来てしまい、「じょいつる市場」が中止となり残念でしたが、急遽「天空かぼちゃ祭り」に参加し、甲州支部の仲間と一緒に関わることができ、とても良い経験になりました。また、私たちのブースでは、小さな子どもたちの楽しそうな姿を見ることができて良かった。

〔実行委員〕都留興譲館高校 坂本敦基

ワイワイ実行委員会を通して、多くの人達と接することができました。大学生たちと計画を立てたり、天空ぼちゃ祭りで地域の人達と接したり、年の違う人達と交流することができたのが、自分の成長へとつながったと思います。日常生活ではあまり体験することができない貴重なことなので、多くのものを得ることができました。

〔実行委員〕都留興譲館高校 佐藤ひかる

今回、私がワイワイ実行委員会に参加して感じたことは、祭りをはじめから計画し実行することの大切さや、学生主体で考えていくことで、知らない人たちとのチームワークや1人1人が自分のことだけでなく、周りを見て行動することの大切さなどを学ぶことができました。また、今回のような経験は普段経験することができないので、この経験を今後の生活に生かしていきたいと思います。

〔実行委員〕都留興譲館高校 鈴木美麗

初めて、一から計画を立てて実行したお祭りは、楽しかったけれど大変でもありました。ワイワイ実行委員会に参加したことにより、たくさんの方々と交流することもでき、とても嬉しかったです。また、自分達が考えたブースを子どもも大人も楽しんでくれたのがとても印象的でした。このような活動に参加させていただき、とても良い経験になりました。

〔実行委員〕都留興譲館高校 山崎そあら

普通に生活していたら関わることのない人達との交流や、一から自分達で作りに上げていくことで大きな達成感を得ることができました。イベント当日は少し緊張したけれど、大勢の子どもたちが参加してくれて、子どもたちの笑顔を見ることができ幸せな気分になりました。この活動を通して、身も心も成長できたと思います。このような経験をさせていただいたことに感謝します。



ワイワイ協働事業についてのご感想 ～アドバイザーやコンソーシアム参加者より～

〔アドバイザー〕 山梨県立都留興譲館高校 教諭 水越 泉 様



台風の影響で「じょいつる市場」が中止となってしまったことはとても残念でしたが、代わりに「甲州天空かぼちゃ祭り」に参加させていただくことができよかったです。

当日はとても賑わっており、ワイワイしていてとても素晴らしいイベントでした。生徒たちも、学校の枠を越えた同世代との交流やイベントの運営を通して、普段の高校生活では味わえない貴重な経験ができたのではないかと思います。

〔アドバイザー〕 山梨学院大学経営学部 教授 数住伸一 様

ワイワイ事業は、まさに地域の大学生・高校生が自主的に活動するステージ作りに、非常に大きな役割を果たしている。残念ながら山梨の若者世代は、日常生活に当たり前に存在する、地域の魅力に気付かない傾向があり、多くの者が県外へ流出している状態が続いている。ワイワイ事業の支援を受けた若者が地域活性化に主体的に関わり、自分に何ができるかを、体験を通して認識することで、地元への愛着、誇りが育まれ、地域のために何か行動を起こす人材育成につながるのではないかと思います。

〔アドバイザー〕 山梨県立産業技術短期大学校 准教授 田代明彦 様

現在、少子化や人口減、財源不足等の理由で年中行事や催しなど、地域での集いの場が失われかけています。こうした交流の場で地元への愛着や郷土への誇りを醸成してきたように思います。ワイワイ事業もまた、若者が地域の良さを大勢の人に再確認してもらえるような催しや賑わいの場を提供してきました。ワイワイ事業で培ってきた取り組みを、また違った形で事業化し、継承して行ってもらいたいと願っています。

NPO法人甲州元気村 理事 廣瀬 隆 様

天空かぼちゃ祭りにワイワイ事業の若者が関わっていただいて3年が経ち、当初の目標が達成できたと感じる今日この頃です。学生は勉強するのが本分ですが、それはその先の人生を生きるための術を学ぶための時間だと思います。でも自分が飛び出す社会をどこにするかを考える時、生活が楽しい場所があったら、選択肢になっていくと思います。若者が住みたい街を自分たちで考えていく。ワイワイ事業はそのきっかけになる、他に無い良い事業だと思います。

山梨県立塩山高校 教諭 大澤勝希 様

本活動を通し、将来を担う子どもたちに積極的に活動する機会を設けることでその地域ならではの新たな魅力づくりやアイデンティティの形成につながっていくと思います。また、多くの人と交流することで学生、生徒自身が受動的ではなく能動的に活動することで学校生活ではない学びの場につながっていくと考えています。今後、雇用機会の増加につながっていくことに期待しております。

山梨学院短期大学食物栄養科 教授 深澤早苗 様

学生時代に、地元の方々や他の大学生・高校生と協働して、地域の課題に取り組むことは、とても貴重な学習機会であると思います。ワイワイ協働事業が今後も継続され、学生の学びを支援してほしいと願います。

東日本旅客鉄道（株）八王子支社 牧 秀明 様

学生が社会に出る前に、企画から交渉、イベント当日と責任をもって取り組める活動をサポートする素晴らしい事業だと思う。事業の性質上、仕方ないと思うが認定時期を早めることが出来れば学生の活動の選択肢が広がり、より自由な発想が生まれると思う。

東日本旅客鉄道（株）八王子支社 会田 均 様

活動自体は素晴らしく、地域の若い人のネットワーク構築、取り組みは地域を元気にするために必須だと思います。「甲州天空かぼちゃ祭り」も地域の若い人と産学官連携した取り組みで、JR東日本も微力ながら応援・ご一緒させていただきました。課題は 事業採算上利益が出ない活動のため、企業協賛もしくは行政助成金が必要で、継続した行政側の理解をどう得ていくかという難しさを我々も実感いたしました。地域で若い人たちの活力増進となる取組み、沿線での産学官連携した取り組みは継続して応援します。

東日本旅客鉄道（株）八王子支社 富満美里 様

学生が主体となって企画・運営を学べる素晴らしいサポート事業であると思う。しかし、学校によっては授業の一環で行っているところもあるので、認定時期や方針を早くだすことでより学生たちが参加しやすい環境になると思う。



Q：地域活性化の取り組みに、『若者たちの力』は必要だと思いますか。

- 若者たちが将来、地域の担い手として活躍すると思います。しかし、県外や他地域に流出してしまう若者が多くっており、本県も若者の人口減少が問題となっております。若者が定着する要因の1つとして、本取り組みの活動を通して、地域の現状を知ることや新しいアイデアや自分の考えを発信する力が身につく活用できると思います。そうした意味から「若者たちの力」は必要だと考えます。
- 地域が活性化しない原因を考えると、若い世代が地元地域社会への興味・関心がなく、魅力を感じていないのではないかと思います。若い世代と一緒に参加することで、活動を通じて地域の良さを知ることができ、同世代の人たちを活動に呼び込みやすくなると思います。また、若い世代が和気あいあいと活動していると、自然と周りも明るくなるので「若者たちの力」は必要と考えます。
- 学生が地域の課題を知るよい機会となるため、地域活性化の取り組みに「若者の力」は必要だと考えます。
- 若者の着想やアイデアは、地域活性化の取り組みのヒントや、新たなコンテンツを生み出す可能性を秘めていると感じるため。
- 地域を知るためにも、学生のうちから地域の課題に取り組むことで、地域に愛着が増し将来的な定住につながると思う。

～アドバイザーやコンソーシアム参加者を対象としたアンケートより(一部抜粋)～



あとがきにかえて



ワイワイプロジェクトの頃から数えると12年の月日が流れました。この間およそ3年ごとに事業内容やイベント会場が少しずつ変わる中、ワイワイ実行委員の仲間たちで様々なアイデアを出し合いながら、地域のために何かお役に立てることはできないか、考え取り組んできました。

今年度のワイワイ実行委員会は、高校生19名、専門学校生2名、そして大学生9名の合計30名で組織されました。そのため、実行委員会を都留支部と甲州支部の2つに分けて、それぞれ「都留市じょいつる市場」「甲州市天空かぼちゃ祭り」のイベントに取り組みました。残念ながら「都留市じょいつる市場」については台風の影響で中止となってしまいましたが、都留支部のメンバーが「甲州市天空かぼちゃ祭り」に急きょ合流することになり、結果的には、都留支部と甲州支部の交流も含めて、“ONE TEAM”で1つのイベントに関わることができ、さらに盛り上げることができました。

イベント当日は上手くいった部分があれば、そうでない部分もあったと思います。でも、多くの来客者の皆さんの笑顔に感動し、大きな達成感を得ることができました。また、たった1度のイベントに向けて、仲間と何度もミーティングを重ねたことも、とても貴重な経験で、自分自身を大きく成長させたと思います。

おわりに、やまなし若者中心市街地活性化協働事業に御理解と御協力いただいた多くの関係者の皆様に、心より感謝申し上げます。

令和元年度

やまなし若者中心市街地活性化協働事業実行委員会一同



◇令和元年度実行委員◇

委員長:宮地大輝(山梨学院大学)

副委員長:堀内銀河(大原学園甲府校)／宮崎真衣(都留文科大学)

<甲州支部>

草場幹太(山梨学院大学)／小林拓未(山梨学院大学)／松本俊輔(山梨大学)

関根菜月(大原学園甲府校)／吉原あさひ(駿台甲府高校)／荒井日菜子(甲府西高校)

依田舞花(駿台甲府高校)／行田向日葵(山梨英和高校)／木田樹里(駿台甲府高校)

志村武尊(山梨学院大学)

<都留支部>

相馬花衣(都留文科大学)／丸谷美寧(都留文科大学)／千葉あゆみ(都留文科大学)

長坂翔(都留興讓館高校)／水口夢結(都留興讓館高校)／志村和歩(都留興讓館高校)

藤本実佑(都留興讓館高校)／渡邊凌也(都留興讓館高校)／後藤大機(都留興讓館高校)

大津彩花(都留興讓館高校)／大津紗花(都留興讓館高校)／佐藤優奈(都留興讓館高校)

田邊桃花(都留興讓館高校)／坂本敦基(都留興讓館高校)／佐藤ひかる(都留興讓館高校)

鈴木美麗(都留興讓館高校)／山崎そあら(都留興讓館高校)

◇アドバイザー◇

数住 伸一(山梨学院大学)

田代 明彦(山梨県立産業技術短期大学校)

水越 泉(山梨県立都留興讓館高校)

◇参加・協力団体◇

山梨学院大学／山梨学院短期大学／山梨県立産業技術短期大学校

山梨県立都留興讓館高校／山梨県立塩山高校

NPO 法人甲州元気村／JR東日本八王子支社／塩の山ファーム／甲州天空かぼちゃ生産組合

NPO 法人山梨情報通信研究所／(有)リーチインターナショナル／ふーかる

甲州市／甲州市商工会／都留市／都留市商工会

(敬称略、順不同)





やまなし若者中心市街地活性化協働事業

実行委員会

山梨県教育庁社会教育課

2020年3月発行